

# 取り組み状況資料

## 【第7章 市民参加・協働の推進】

### 条 項：第25条 市民協働の推進

市民及び市は、協働のまちづくりを推進するための環境づくりに努めなければならない。

2 市は、市民のまちづくり活動における自主性及び自立性を尊重し、必要な制度の整備は行うものとする。

3 市は、市民が協働のまちづくりに参加しないことにより、不当に不利益を受けないよう配慮するものとする。

4 市民協働の推進に関し、必要な事項は、別に条例で定める。

### 取り組み：第1項

- ①江別市と自治会、NPO・市民活動団体、企業等との協働事業

# 自治会活動・運営

ちょこっと

# お役立ちマニュアル



平成27年3月

江別市自治会連絡協議会・江別市

## はじめに

ひと昔前は、現在よりも「ちょっと困った」がたくさんありました。夜に営業しているスーパーがないので味噌や醤油を切らした時に困ったり、旅行などで長期間家を空ける時に鍵が現在ほどしっかりしていないので困ったり、お葬式や引っ越しの時に頼める会社もなくて困ったりしていたと思います。

そんなとき、お互い様で頼りになっていたのが隣近所の人でした。とっさの時の物の貸し借り、家の見守り、お葬式などのお手伝い。そうした日ごろからの助け合いが自然と行われていたことで、ご近所同士の結びつき、地域の結びつきが強固になっていました。

現在は様々なことが便利になって、頼み事をするのもされるのも少なくなってきたと同時に、近所とのお付き合いも浅くなっているのではないのでしょうか。

しかし、災害が発生したときなど、万が一の時に頼りになるのは遠くの身内より、近くの他人。これは昔も今も変わりません。

いざという時に助け合えるお付き合いのためにも、自治会に加入して一緒に色々な活動をするのが、大切になっています。

この冊子は自治会活動を支える役員の皆さんが地域にお住まいの方からよく聞かれることや、様々な自治会の活動事例を掲載しています。地域の自治会加入促進、活動の際に参考になればと思います。

江別市自治会連絡協議会・江別市

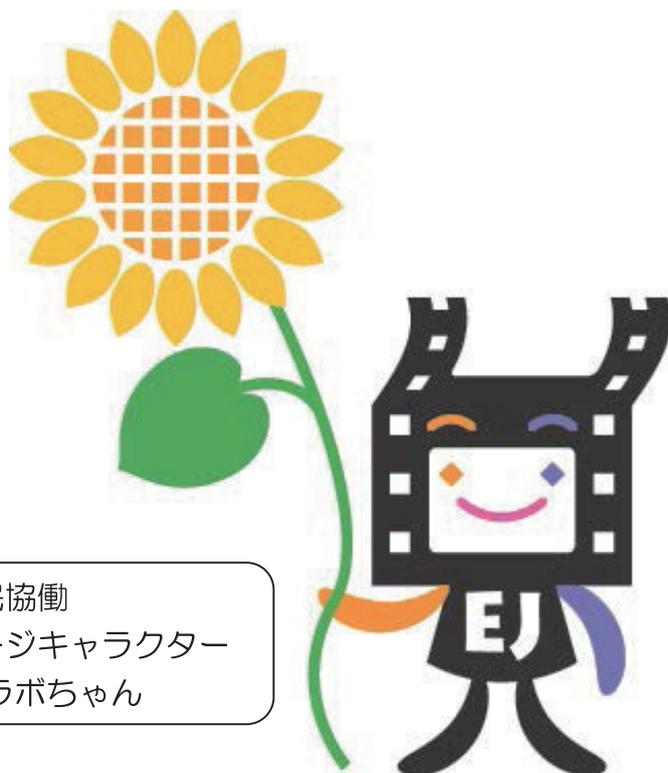


ちょこっと

自治会活動・運営 お役立ちマニュアル

【目次】

1. 自治会に加入してもらうために！	1
(1) 「自治会って何のためにあるの？」と聞かれたら	1
(2) 「自治会って何をしているの？」と聞かれたら	2
2. 江別市の自治会加入状況	3
3. 多くの自治会が抱える悩み	4
4. 自治会に関する質問と回答例	
～こんなとき、どう答えたらいいの？～	5
(1) 住民からの質問と回答例	5
(2) 学生やアパート居住者など単身者からの質問と回答例	7
(3) 自治会運営についての質問と回答例	8
5. 活動事例集	16
○ 『役員はどうやって決めていますか？』	16
○ 『会員名簿を作っていますか？』	18
○ 『地域内の企業の取扱いはどうしていますか？』	20
○ 『アパート居住の方への勧誘はどうしていますか？』	22
○ 『どんな楽しい行事をしていますか？』	23
○ 『安全・安心のための取り組みを行っていますか？』	30
6. 自治会関係補助金制度のご紹介	33
7. 様式集	46
自治会の情報を発信してみませんか？	51



江別市市民協働  
イメージキャラクター  
コラボちゃん

自治会活動・運営

ちょこっと お役立ちマニュアル

江別市自治会連絡協議会・江別市

---

〒067-8674

北海道江別市高砂町6番地

☎011-381-1018 / Fax 011-381-1070

E-mail : [shiminseikatsu@city.ebetsu.lg.jp](mailto:shiminseikatsu@city.ebetsu.lg.jp)

ログイン

江別市自連協

江別地区連

野幌地区連

大麻地区連

自治会一覧

サイトについて

利用方法

# 自治会.JP

## 江別市自治会連絡協議会



お知らせ

コラボちゃんの部屋

新着情報

回覧

カレンダー

お問い合わせ



自連協からのお知らせ &gt;&gt; 記事詳細

&lt; 前の記事へ 次の記事へ &gt;

2015/11/20 えべつ地域活動運営セミナー(1日目)

by 市スタッフ01

平成27年度えべつ地域活動運営セミナーの1日目を11月15日(日)に市民会館37号室で開催しました。北海道情報大学の藤本直樹准教授を講師にお招きし、「地域の潜在的な資源を活用しよう～今後の自治会創生に向けて～」をテーマに、道内・道外の事例をもととした自治会活動の現状や課題、女性の活動や市内4大学との連携・協働の現状や方向性について講演とグループ討議を実施しました。江別市自治会連絡協議会の役員を含めた25名の方にご参加いただき、グループ討議では、活発な意見交換が行われました。



今年度の当セミナーは、自治会活動に関心のある方で自治会長経験のない方を対象に3日間開催します。2日目、3日目の参加者については、現在も募集中です。

【2日目】日時:平成28年 1月24日(日) 13:30~16:00  
会場:江別市民会館(高砂町6) 37号室  
内容:江別市内大学生による自治会活動実践談、グループ討議

【3日目】日時:平成28年 2月21日(日) 13:30~16:00  
会場:江別市民会館(高砂町6) 37号室  
内容:江別地区自治会連絡協議会 武田 正義 会長による自治会活動実践談、  
グループ討議、修了式

参加お申込みは、江別市市民生活課(TEL011-381-1018)まで

09:44 | [投票する](#) | 投票数(0) | コメント(0)

[< 前の記事へ](#)

[一覧へ戻る](#)

[次の記事へ >](#)

Copyright (C) [江別市自治会連絡協議会](#) All rights reserved.

Support by [特定非営利活動法人 江別市文化協会](#) [情報部](#)

自治会 閲覧回数: 本日		昨日		累計		頁 since 2015/3/1
自治会 訪問者数: 本日		昨日		累計		人 since 2015/3/1

Powered by NetCommons+1 [Internet Information Center](#)

自治会活動活性化のための女性対象セミナーの開催

1 日 時 平成28年10月15日(土) 10:00~12:30

2 場 所 江別市民会館21号室

3 内 容

(1) 挨拶

札幌学院大学人文学部 新田 雅子 准教授

(2) 体験談

①事業団自治会長

②大麻中町第二自治会長

(3) 意見交換

「自治会活動に関するグループワーク」

(4) 講演

札幌学院大学人文学部 新田 雅子 准教授

4 参加者 35名

主催：江別市 共催：江別市自治会連絡協議会

## 平成28年度 活動支援事業の実施団体と取り組み内容

### 1 語り・ひとり芝居ぐるーぷ うるうる亭

#### (1) 団体の概要

- ① 活動開始年月 平成22年1月
- ② 登録会員数 10人
- ③ 通常の活動内容 語り・ひとり芝居等の公演
- ④ 助成を受けた実績(直近)  
平成27年度協働のまちづくり活動支援事業 75,000円

#### (2) 補助の対象となる事業の説明

事業名 「えべつ俄(にわか)」

事業の内容

- ① 対象 全国及び江別市民
- ② 目的 江別市民のふるさと感情を盛り上げ、対外的には、江別の良さをアピールする。
- ③ 実施内容 「俄(にわか)」という即興劇を通して、江別の良さをアピールする。
- ④ 効果・継続性 江別市民に、この地域の特殊性、優位性を意識させ、郷土意識を盛り上げる。

### 2 北海道サブカルEXPO実行委員会

#### (1) 団体の概要

- ① 活動開始年月 平成26年2月
- ② 登録会員数 5人
- ③ 通常の活動内容 イベント企画・開催
- ④ 助成を受けた実績(直近)  
なし

#### (2) 補助の対象となる事業の説明

事業名 北海道サブカルEXPO

事業の内容

- ① 対象 全道及び江別市民
- ② 目的 「北海道サブカルEXPO」というイベントを企画・開催し、江別の活性化を図る。また、イベントを通じて江別の魅力をPRし、集客を図る。
- ③ 実施内容 ・秋分の日に北海道サブカルEXPO(イベント)開催

- ◇ボカロ・ファン・メイド・ライブ
- ◇ステージライブ
- ◇コスプレダンパ
- ◇ギャラリー（撮影ブース、展示等）
- ◇物販

・ボカロ・ファン・メイド・ライブの出張

- ③ 効果・継続性 コスプレやダンパを楽しみたい、コスプレイヤーやボカロライブを見たい等を目的に、道内各地から北海道サブカルEXPOイベントに来てもらう。また、江別産の食品やグッズなどを販売し、経済効果が見込まれ、江別の認知度を向上させる。

### 3 江別創造舎（協働の相手方：のっぽろ七丁目放送局）

#### （1）団体の概要

- ① 活動開始年月 平成19年1月
- ② 登録会員数 3人
- ③ 通常の活動内容 地域文化振興活動
- ④ 助成を受けた実績（直近）  
平成27年度協働のまちづくり活動支援事業 75,000円

#### （2）補助の対象となる事業の説明

事業名 江別の文化・歴史を語る！つなぐ！語り部の記録

事業の内容

- ① 対象 江別市民
- ② 目的 江別の文化・歴史に関して精通した方々による語り部記録をDVD化し、次世代に江別の有形財として残すことで、江別の文化振興活動の一助とする。
- ③ 実施内容
  - ア 江別の文化、歴史を題材として、対象者を選出
  - イ シナリオ作成
  - ウ 対象者に取材
  - エ 取材内容を映像化
  - オ 映像編集し、DVD化
  - カ 取材の概要書の作成
- ④ 効果・継続性 江別の文化・歴史を次世代に繋ぐ伝承ツールの役割を果たす。また、DVDを公共施設に配布することで、いつでも、だれでも視聴可能になる。

#### 4 フォーラム野幌の森 (協働の相手方：日本野鳥の会 江別支部)

##### (1) 団体の概要

- ① 活動開始年月 平成12年1月
- ② 登録会員数 16人
- ③ 通常の活動内容 自然保護活動
- ④ 助成を受けた実績(直近)  
平成27年度協働のまちづくり活動支援事業 60,000円

##### (2) 補助の対象となる事業の説明

事業名 未来に残そう野幌原始林

事業の内容

- ① 対象 江別市民
- ② 目的 世界的に著名な自然遺産「野幌原始林」を江別市民の財産として永続的に守っていくため、利活用の仕方を啓蒙する活動を行う。
- ③ 実施内容 ・シンポジウムの開催と啓蒙活動  
・パンフレットの増刷、配布
- ④ 効果・継続性 「野幌原始林」の存在意義を内外に周知することにより、より一層江別市の良さをアピールすることができる。また、市民の意識が変わることで、未来に続く「野幌原始林」を創造することができる。

#### 5 江別子ども劇場

##### (1) 団体の概要

- ① 活動開始年月 昭和52年2月
- ② 登録会員数 80人
- ③ 通常の活動内容 年数回程度、プロの劇団の舞台鑑賞。その他、キャンプ、スキー、こどもまつりなどの企画・運営。
- ④ 助成を受けた実績(直近)  
平成27年度協働のまちづくり活動支援事業 105,000円

##### (2) 補助の対象となる事業

事業名 江別子ども演劇クラブ

事業の内容

- ① 対象 小学生から中学生
- ② 目的 演劇を通して、子どものより豊かな表現力を身につけることと、人とのコミュニケーション能力を高める。
- ③ 実施内容 ・月2回、講師による基礎練習から演技。振付の指導を受ける。

- ・ 11月のこども文化祭に出演
- ・ 7月アートスペース外輪船のイベントに出演
- ・ 市内福祉施設訪問

④ 効果・継続性 人とのコミュニケーションを楽しめることで、人との関わりを積極的に作ろうとする子どもが増え、周りに交流の輪が広がることに期待できる。また、生の舞台を楽しむ人が増えることで、文化の質の向上も期待できる。



## 頑張ってます…市民活動

### 【オレンジRUN】

#### えべつ共助ネットワーク

オレンジRUNは、認知症の人もそうでない人も、支援者も、家族も、一般の人も、地域の人が少しずつリレーをしながら、一つのタスキをつないでゴールを目指す認知症の啓発啓蒙を目的としたまちづくりイベントです。

江別市では2014年より開催され、認知症になっても安心して地域で暮らせる地域づくりを目指し、認知症の人と地域の人が関わり合える機会となっています。

開催から3年目となる今年度は7月2日(土)に行われました。グループホームゆうあい前を9時30分にスタートし、ゴールのグループホーム大麻ななかまどを目指していたもののあいにくの雨に見舞われ、午前の部の最終目的地である江別市教育庁舎前で終了となってしまいました。しかし参加者も応援者も共に賑わいを見せ、晴れ晴れとした雰囲気の中で行われました。



### 【えべつ俄 (にわか)】

#### 語り・ひとり芝居ぐるーぷ うるうる亭

「えべつ俄 (にわか)」とは2012年に江別市文化協会主催の土佐市との交流文化祭で上演された「北原にわか」に影響を受け、北海道初のご当地俄 (にわか) として「語り・ひとり芝居ぐるーぷ うるうる亭」が創作したものです。「俄 (にわか)」という劇形式は漫才の初期形式とも言われる即興的な喜劇です。

昨年は断水をテーマに上演され、第4弾となる今年の演目は「北海道新幹線」。野幌に新幹線が来ると勘違いした江別のシャケ、野幌のエゾシカ、大麻のクマたちが登場し、会場の笑いを誘いました。

今年度初の「俄 (にわか)」は7月2日(土) 江別市セラミックアートセンターロビーにて行われた「うるうる亭公演会」で、約20名のお客様を前に新作を初披露しました。翌日は「えべつ女性協まつり」で、約500名の来場者を前に、また、7月9日(土)・10日(日)にはアートスペース外輪船で行われた「えべつ手作りフェスティバル」で披露しました。

今年度は12回の公演が予定されています。



## ・子育て支援ワークス「きらきら」

昨年まで東野幌青少年会館で行ってきた「きらきらひろば」を、2月からは新しく建設された「新栄会館」で行っています。「きらきらひろば」は毎月第1～4月曜日の10時から14時までの間、赤ちゃんから就学前の子どもが好きな時間に来て、木のおもちゃや絵本、手作りおもちゃなどで楽しく遊べるスペースです。参加無料で毎週20組前後の親子が楽しんでいます。12月3日(土)にはたくさんの団体と毎年行っているイベント「きらきらたいむ」も野幌公民館で開催予定です。



子育て支援ワークス「きらきら」 石澤真希 090-9527-5465

## ・NPO法人あじさい亭

高齢者の憩いの場「あじさい亭」内では昨年から画廊を開設しています。8月は「明日の具象展」や江別美術協会会員の長井悦子さんの絵画展が開催されており、油彩10点が展示されています。火曜～金曜の午後1時から4時30分まで、入場無料です。あじさい亭では画廊で展示をしたい方も募集しています。展示料金はかかりませんので、お気軽にご相談してみてください。



あじさい亭 江別市大麻東町15-16 (大麻東町商店街内) 011-375-0453

## ・北海道中国武術倶楽部

北海道中国武術倶楽部は今年で10周年を迎え、去る5月29日にえぼあホールで10周年記念公演が行われました。地域の皆さんに中国武術を楽しんでもらうため、太極拳やカンフーの迫力ある技の披露やパネル展示、他にもアイヌ音楽との共演や倶楽部出身のシニアの国際大会やジュニアの国際大会のメダリストの演舞も行われました。団体では子どもから高齢者まで幅広い年齢層の方が活動されており、入会、見学、体験を随時行っています。



北海道中国武術倶楽部 事務局：011-389-9800

## ・江別ジュニアオーケストラ

2013年10月に創立以来、2年半が経ち、これまで子ども文化祭、まちかどコンサート、HTBイチオシまつりや海外公演も行ってきました。また、ウィーン・フィルメンバーとの共演も果たしました。団員は30名となり、ボランティアで大学生や保護者も一緒に加わり音楽を楽しんでいます。年長から高校生まで団員を募集しています。ヴァイオリンはレンタルをしており、初心者も大歓迎です。



江別ジュニアオーケストラ 助乗慎一 090-3898-1476

## イベントいろいろ

### ■ 江別弦楽アンサンブル第22回演奏会

9/4(日) 14:00～ / えぼあホール / 入場料 800円(当日券 1,000円)  
江別弦楽アンサンブル 011-385-5335(キヤ)、011-895-0704(キスミ)

### ■ 第4回えべつ・フリーマーケット

9/4(日) 9:00～14:00 / 江別市役所正面駐車場 / 出店約70店  
日本リサイクルネットワーク・えべつ 011-385-2917

### ■ 百枚めの写真一銭五厘たちの横丁

9/8(木) 18:45～ / 江別市民会館大ホール / 入会金 1,500円、  
月会費一般 2,500円 江別演劇鑑賞会 hbb45850@sand.odn.ne.jp

### ■ 朗読会

9/14(水) 13:30～14:30 / 情報図書館2階ビデオ視聴室  
/ 入場無料 朗読ボランティアグループまちの灯 011-381-6160

## お知らせ

### —— 市民活動団体版出前講座が始まりました。 ——

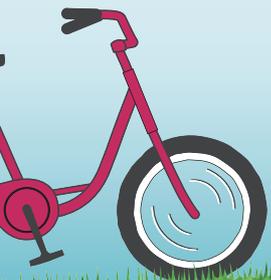
江別市内の市民活動団体が皆さんのもとに出向き、それぞれの団体の持つ特性を活かした講座や講演などを行います。

※メニュー表は江別市民活動センター・あいまたは市のホームページや窓口で受け取ることができます。

また、お申し込みやお問い合わせは江別市民活動センター・あい TEL 011-374-1460 FAX 011-374-1461 まで

市民活動団体版出前講座事業は、江別市より委託を受けて、〔NPO法人えべつ協働ねっとわーく〕が行っています。

	い	こ		た					ど	
す	っ	う	か	い		な	わ		り	
て	し	ど	っ	と		か	か	つ	よ	も
					の					
な	に		う			と	あ	け		あ
ま							う	る		げ
ち										る

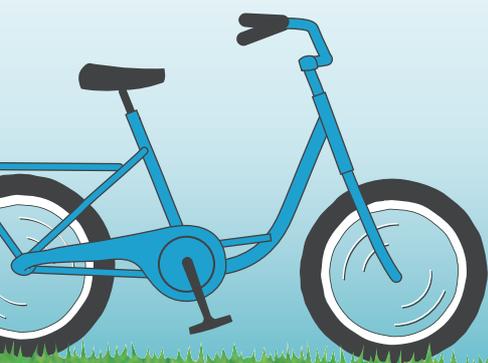


言葉を考えて  
ブルーのマスを埋めてみてね。  
文字を横につなげて読むと  
えべつのもちづくりの  
ための大切な言葉が  
あらわれるよ!



えべつ家のママ

い い ま ち え べ つ ク ロ ス ワ ー ド



## — 協働のまちづくり —

協働のまちづくりってなんだろう？

「協働のまちづくり」とは、いろいろな人や団体が、それぞれの得意なことや知っていること、経験してきたことなどを生かして、お互いを尊重しながら、みんなで一緒に協力して住みよいまちにしていくことです。

みなさんもすてきな未来のえべつをイメージして、仲間と一緒に何か行動してみませんか。

## ～ 保護者のみなさまへ～

江別市では、「協働のまちづくり」をまちづくりの基本理念の根幹としています。

このクリアファイルは、「協働」をえべつの未来を担う子どもたちに知ってもらう取り組みとして作成したものです。



えべつ家のパパ

ペットのミッチ

シヨークん  
(3歳)

レイコちゃん  
(10歳)

発行：江別市企画政策部政策推進課  
マンガ制作：乃村 浩満

この事業は宝くじ収益金からの支援を受けて実施しています。